

KKRよしじま通信

2023
Vol.12
秋号

地域と吉島病院を
結ぶ情報紙

わかば

発行日:2023年10月16日
発行所:吉島病院
発行人:広報委員会



特定行為研修修了者



巻頭特集

特定行為研修制度に
ついて

お知らせ

吉島病院では電子処方せんを
ご利用いただけます!

- 専門の立場から
- 健康管理センター部署紹介
- シリーズ「肺NTM症と栄養」①
- 連携医紹介コーナー
- 吉島病院「よつばカフェ」
- インフルエンザワクチンについて

ほか

特定行為研修制度について

病棟師長 特定認定看護師 坂本 藍



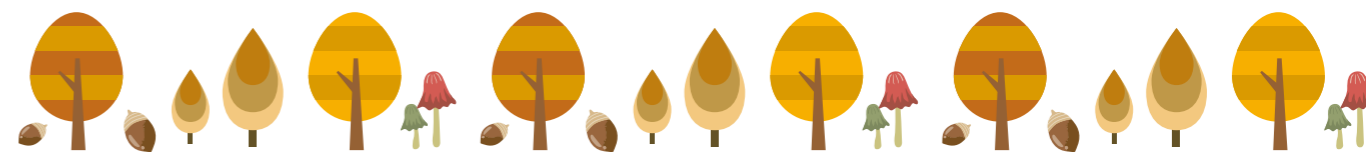
当院には厚生労働省「特定行為に係る看護師の研修制度」による研修を修了した看護師が2020年度より4名在籍しています。特定行為研修は、今後の急性期医療から在宅医療等を支えていく看護師を養成することを計画し

ています。医師と共にあらかじめ作成した手順書(指示書)に従い、当院では38行為のうち以下の7区分12特定行為を実践しています。

特定行為区分	特定行為
創傷管理関連	褥瘡または慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去
	創傷に対する陰圧閉鎖療法
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血
	橈骨動脈ラインの確保
透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器または血液透析濾過器の操作及び管理
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整
	脱水症状に対する輸液による補正
感染に係る薬剤投与関連	感染兆候がある者に対する薬剤の臨時投与
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
	持続点滴中のナトリウム、カリウムまたはクロールの投与量の調整
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整
	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗いれん剤の臨時的投与
	抗精神病薬の臨時的投与
	抗不安薬の臨時的投与
皮膚損傷に係る薬剤投与関連	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整

※赤字は当院で実施できる特定行為を示しています。

特定行為区分	特定行為
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更
	人工呼吸管理がなされているものに対する鎮痛薬の投与量の調整
	人工呼吸器からの離脱
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	気管カニューレ交換
循環器関連	一時的ペースメーカーの操作及び管理
	一時的ペースメーカーリードの抜去
	経皮的心配補助装置の操作及び管理
	大動脈内バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整
心嚢ドレーン管理関連	心嚢ドレーンの抜去
胸腔ドレーン管理関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更
	胸腔ドレーンの抜去
腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去(腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む)
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換
	膀胱ろうカテーテルの交換
栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	中心静脈カテーテルの抜去
栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈カテーテル管理)関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入



【特定行為の効果】

特定行為は、タイムリーな医療・看護介入が可能となり医師のタスクシフトにも繋がっています。先日特定行為について医師へアンケートを実施したところ、活用した80%の医師が全員メリットを感じているという結果でした。

〈具体的な医師のコメント〉

- ・自分が手が回らない際、とても助かった
- ・医師の業務負担軽減・検査に積極的になれる。看護師との共通理解が深まる
- ・外来中など時間が取れない時に処置をしてもらえることで時間の有効活用ができた
- ・すごく楽になりました
- ・仕事の分配ができる

このアンケート結果から医師のタスクシフトにもつながっていると実感しています。



在宅での気管カニューレ交換

【特定行為の説明と同意】

当院では特定行為を実施するにあたり、包括的同意のため院内にポスターを掲示しています。特定看護師は左腕にワッペンをつけて活動しています。

【在宅への特定行為の推進】

今後は在宅に向けても特定行為を推進していく予定です。先日まつおか内科・脳神経内科の松岡直輝先生の指導の下、特定行為「気管カニューレ交換」を実施しました。入院することなく、自宅で特定行為を実践することは患者さんの安心にも繋がるのではないかと感じています。



患者さんへのご案内

当院では**特定看護師**が**特定行為**を実施しています

当院で実施している特定行為区分

- ・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
- ・動脈血液ガス分析関連
- ・呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連
- ・感染に係る薬剤投与関連
- ・呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連
- ・ろう孔管理関連
- ・創傷管理関連

厚生労働省
特定行為に係る看護師の
研修制度について

特定看護師 このワッペンが目印です

皆様のご理解、ご協力をお願いいたします

特定行為に関する
ご相談・お問い合わせ先

TEL : 082-241-2167(代表)

担当: 患者支援センター

国家公務員共済組合連合会 吉島病院

院内掲示ポスター

2型糖尿病の薬物療法のアルゴリズム

糖尿病・内分泌内科医長 坂下 有



2022年9月に日本糖尿病学会が「2型糖尿病の薬物療法のアルゴリズム」を発表しました。

作成の背景として次の3つが挙げられています。1つ目は欧米人と日本人の糖尿病の病態の違いです。欧米人においてはインスリン抵抗性主体の肥満糖尿病が多いのに対し、日本人では肥満と非肥満が半々で、インスリン分泌低下と抵抗性の程度が個人毎に異なっています。2つ目は治療戦略の違いです。欧米では以前から初回処方としてビッグアナイド薬が推奨されてきましたが、日本では血糖マネジメントおよび血糖をはじめとする多因子介入が重要で、個人毎の病態を考慮し糖尿病治療薬を決定することが推奨されてきました。3つ目は日本の2型糖尿病の初回処方の実態が欧米と大きく異なっていました。日本では高齢者に対してDPP4阻害薬が選択される傾向があることがわかりました。これらの背景から、日本において、個々の病態に応じて治療薬を選択することが最重視され、今回のアルゴリズムが作成されました。具体的には、Step1:病態に応じた薬剤選択(肥満合併の評価)、Step2:安全性への配慮(低血糖のリスク・腎機能障害・心不全合併時の薬剤選択・禁忌)、Step3:Additional benefitsを考慮すべき併存疾患(心血管疾患・心不全・慢性腎臓病合併時に推奨・考慮される薬剤)、Step4:考慮すべき患者背景(服薬遵守率・医療費)



フットケア外来

をあげて薬剤を選択するアルゴリズムになっています。(日本糖尿病学会誌第65巻第8号)これからの個々の患者さんに最適な薬剤を選択していきたいと思えます。

さて、当院では糖尿病内科には糖尿病専門医(指導医)1名と糖尿病療養指導士を含む多職種(看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、理学療法士)による糖尿病運営委員会があり、チームで連携しながら糖尿病患者さんの診療にあたっています。教育入院中もチーム全員で患者さんと関わっています。また糖尿病運営委員会の活動の1つにフットケア外来があり、看護師により足の観察や必要に応じた処置など行っています。毎週火曜日の午前中に予約枠を3枠設けています。フットケアが必要な患者さんがいらっしゃいましたら、ご活用いただければと思います。



連携医紹介コーナー

日々各分野の診療で活躍されており、また吉島病院とも連携されている先生方にご登場いただき、病院の紹介をしていただくコーナーです。

医療法人 西村内科医院

院長名：西村 保彦
住 所：広島市中区富士見町2-21
T E L：082-244-1838

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前診療	○	○	○	○	○	○
午後診療	○	○	○	○	○	×

※午前/9時~13時、午後/14時~18時
※休診日/日曜日・祝日

自己紹介をお願いします…昭和56年愛媛大学医学部を卒業し広大第二外科に入局いたしました。国立大竹病院、吉島病院で外科の研鑽を積み、その後広大第一病理教室で大腸がん発がんに関する研究をさせていただきました。その後吉島病院、大学病院勤務後、5年間内科の研鑽を積み平成10年父の跡を継ぎ現在に至っています。

貴院の紹介をお願いします…昭和34年に父が内科医院としてスタートいたしました。当初は有床診療所でしたが10年余りで無床診療所に転換しました。診療所を継承するにあたり、平成9年に当時まだ数少なかった老人デイケアを併設(後にデイサービスに変更)し現在に至っております。そのきっかけは老人ホームの医務室に約3年務める経験があり、それを踏まえて福祉事業に参画するにいたしました。高齢者の在宅生活を維持するには、医療も必要ですが、加えて介護サービスも必要です。とりわけ通所サービスは大きな力を発揮していると自負しております。

患者さんもしくは当院に対して一言…吉島病院には様々な形でお世話になっております。手術、CTなどの精査、緊急患者さんの受け入れなどこまったときあらゆる面に対応、バックアップしていただき大変感謝しております。また現在はコロナ下で中断していますが、オープンカンファレンスでの新しい知見を御教授していただけるなど開業医にとってはたいへんありがたい存在です。今後ともよろしく願いいたします。



部署紹介①

健康管理センター

健康管理センターでは、病気の予防・早期発見を目的として、人間ドックや各種健康診断を実施しております。健康管理センター長、看護師3名、事務員6名が常駐スタッフとして在籍し、検査対応のほか、電話・窓口対応や健診結果の発送、受診後のフォローアップなどを日々の業務として行っております。

人間ドックでは、脳MRIや肺CT、骨密度などよく耳にする検査から、採血によるアミノインデックスリスクスクリーニング検査(がんのリスク検査)や脳梗塞・心



筋梗塞リスク検査など最新の検査まで、多彩なオプションをご用意しております。

人間ドックを受けてみたい、広島市のがん検診クーポンがある、就職前の健康診断を急ぎで受けたいなど、お気軽にご相談ください。スタッフ一同、皆さまのご利用を心よりお待ちしております!

※完全予約制のため、当日の検査はお受けできません。お電話または窓口にてご予約のうえ、お越しください。

吉島病院「よつばカフェ」

患者支援センター長 木村 厚雄



当院では、2016年より広島市の一般介護予防事業の認知症カフェ「よつばカフェ」を毎月1回開催し、20人～60人／回の方に参加していただいています。

よつばカフェでは、地域住民の方のご要望を基に専門家による講演会や講習会、体操、歌や音楽鑑賞などを行い、気軽に集い、沢山の方に満足していただける居場所となるように努めています。

また、相談窓口を設置し介護や医療に関する相談を認知症看護認定看護師や医療ソーシャルワーカーが個別に対応しています。相談の内容に応じ、一人ひとりの方に必要な公的制度の活用についての説明や資料提供、地域包括支援センターとの連携など柔軟に対応させていただきます。

さらに、新たな試みとして今年度より、よつばカフェと地域研修会の日には「暮らしの保健室(みんなの保健室)」を開設し、健康チェック(血圧、酸素飽和度、身長、体重測定)や体組成計(筋肉・水分量や体脂肪、基礎代謝量など)を測定しています。また、健康相談では看護師が多様な相談をお受けし、地域の方の健康増進や疾病の予防に取り組んでいます。

コロナ禍では蔓延防止のため中止を余儀なくされる事も多々ありご迷惑をおかけしました。参加していただいた方からは、「TVよりもコロナについて詳しく勉強できてためになった。」「スタッフから直接アドバイスを受けて、顔見知りになり「生活に安心感」がもてるようになった。」「色々な催しがあるので毎回楽しみ。」「生活に張りができた。」「認知症の事だけでなく色々な講演会があるので、とても勉強になる。」「たくさんの人に紹介したい。」等、満足の声を沢山頂き大変嬉しく思っています。

これからも、よつばカフェでは認知症の方とその家族の支援や次世代交流の場となるよう感染防止対策を継続しながら色々なイベントを計画してまいりますので、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

開催日時：毎月第3木曜日13:30～16:30

(途中出入り自由)

開催場所：吉島病院健康管理棟2F

参加対象者：どなたでも

参加費：1回200円

2023年度よつばカフェ後期の予定

月日	内容	月日	内容
10月19日(木)	認知症について セルフケアに取り入れよう ～脳に良い香りの習慣～	2月8日(木)	介護者のためのしゃべり場 (要予約)
11月22日(水)	腸活について 椅子に座って できる体操	2月15日(木)	終活について オカリーナコンサート ～オカリナの演奏と伴に歌いましょう～
12月21日(木)	化粧の効果 笑いヨガ	3月9日(土)	第5回 吉島病院地域祭り
1月18日(木)	スキンケアと 傷の手当て 歌 ～一緒に歌いましょう～	3月21日(木)	栄養について 演奏会

シリーズ「肺NTM症と栄養」①

肺NTM症 なぜ栄養が大切なの?

栄養科 主任 管理栄養士 NST専門療法士 野間 智美



日本では、非結核性抗酸菌(Non Tuberculosis Mycobacterium: NTM)による呼吸器感染症「肺NTM症」の罹患者数、死者数とともに急増していることが問題となっています。当院では2022年より、県内で唯一となるNTM外来を開設し、多数の肺NTM症患者さんを診療しています。肺NTM症に対しては薬物療法だけでなく、運動療法や栄養療法、精神的ケアを含めた複合的アプローチの重要性が指摘されており、当院のリハビリテーション科では希望される肺NTM症患者さんに運動プログラムも提供しています。

肺NTM症患者さんはやせ型の方が多く、低体重・低栄養状態が生命予後に影響することも報告されています。

そこで、しっかりと食事をとること＝「栄養」、そして体重を維持することが、とても大切であると考えられています。体重が減少する場合は栄養障害が進行している可能性があります。

○体重減少率：
(普段の体重-現在の体重)÷普段の体重×100

体重減少率が1ヶ月で5%以上、3ヶ月で7.5%以上、6ヶ月で10%以上であれば注意が必要です。次回は、体格と栄養状態、必要な栄養についてご紹介いたします。

当院では、管理栄養士による栄養食事相談を行っています。ご興味のある方は、ぜひ主治医にご相談ください。

お知らせ

吉島病院では電子処方せんをご利用いただけます!

■電子処方せんってなに?

電子処方せんとは、これまで紙で発行していた処方せんを電子化したものです。

■電子処方せんにするメリットって?

- ✓同じ成分のお薬をもらうことや良くないお薬の飲み合わせを防ぎ、安心安全な医療に繋がります。
- ✓お薬手帳アプリ等で薬局に処方せん情報を送ることで、オンライン診療も受けやすくなります。

電子処方せんに対応する薬局はこちらからご確認ください!



これまで通り、紙の処方せんも選択できます。電子処方せんのご利用方法に不安のある方は紙の処方せんをご利用ください。

詳しくは「電子処方せん」で検索してください。

お知らせ

インフルエンザワクチンについて

今年もインフルエンザワクチンの接種が開始となります。インフルエンザは今まで季節性のもと言われていました。またここ数年はコロナの影響もあってか、インフルエンザの流行はみられませんでした。今年はおもうすでに流行がみられています。高齢者の方は重症化する可能性がありますので、早めのワクチン接種をお勧めします。

今年は、10月16日から1月末まで行なう予定です。

予約は必要ありませんので、直接外来にてお申し出ください。

尚、コロナワクチンとの同時接種も原則可能です。ご不明な点などがありましたら、当院外来に連絡下さい。

【接種開始日】10月16日から開始
【金額】3,950円

外来診療担当表

		月	火	水	木	金	第1土	第3土
午前	呼吸器センター 呼吸器内科	吉岡 尾下 井上	池上 佐野	山岡 吉岡	尾下 井上	池上 佐野	尾下 池上	山岡 吉岡
	内科	山岡	岸川 長野(広大)	梶原 坂下	沼尾 石橋(広大)	坂下 松田	松田 坂下	梶原 沼尾
	呼吸器センター 呼吸器外科	宮原	(宮原/篠田)	奥道	宮原	熊田		
	外科		木村	手術	木村	木村		
	整形外科	(広大)	下垣	下垣	原田(広大)	下垣		
	眼科		広大					担当医
	専門外来	緩和ケア 池上			ストーマ外来(第1週) もの忘れ(第1・3週) 六車	ストーマ外来 (第3週)		
午後	呼吸器センター 呼吸器外科		手術	手術				
	外科							
	整形外科	手術			手術			
	眼科	手術	検査	手術	手術	検査		
	耳鼻科		○		○			
	各専門 教室 外来	予約外来 梶原 坂下	予約外来 佐野 NTM外来 尾下 放射線治療外来 今野 (第2・4週)		予約外来 梶原	呼吸不全外来 担当医	アスベスト外来 禁煙外来 川根 (第2・4週)	

☆お知らせ
外来担当医の
変更があります。
(眼科)
小林医師 退職

※第1・3土曜日は診療しております。
予約については、TEL (082) 241-2167

外来診療のご案内

診療科目

内科／呼吸器内科／消化器内科／内視鏡内科
糖尿病・内分泌内科／循環器内科
外科／呼吸器外科／消化器外科／内視鏡外科
眼科／耳鼻咽喉科／麻酔科／放射線科／整形外科
リハビリテーション科／緩和ケア内科
呼吸器リハビリテーション科

診療時間

内 科：月～土 8:30～12:00
外 科：月～金 9:00～12:00 土 休診
整形外科：月～金 9:00～12:00 土 休診
眼 科：月・水・金・土 8:30～12:00 火・木 9:00～12:00
耳鼻咽喉科：火・木 14:00～17:00
禁煙外来：第2・4木 13:30～16:30
アスベスト外来：第2・4木 14:00～16:30
もの忘れ外来：第1・3木 9:00～12:00
セカンドオピニオン外来：地域医療連携室へお問い合わせください。
ストーマ外来：第1木第3金 8:30～12:00
フットケア外来：火 10:00～12:00
緩和ケア内科：月 11:40～12:00
放射線治療外来：第2・4火 15:00～17:00 ※不定期
コロナ後遺症外来：火～木 13:30～15:30 ※予約制

受付時間

内 科：8:30～12:00／土曜日 8:30～11:00
外科・整形外科・眼科：8:30～11:00
耳鼻咽喉科：13:30～16:00

休診日

第2・4・5土曜日／日曜日／祝祭日
年末年始(12月29日～1月3日)／開院記念日(3月7日)
※ただし、休日・夜間における急患の診療については上記の限りでは
ありません。お電話の上、ご相談ください。

当院では予約のない初診の方も通常の診療をしております。整形外科・眼科につきましては予約を原則としており、予約がない場合は待ち時間が長くなることがあります。

交通アクセス情報



- 広島バス24号線
「吉島営業所行き」…吉島病院入り口下車、徒歩5分
「吉島病院行き」…終点・吉島病院下車
※吉島方面行き 広島バス24号線は、2種類ありますのでご注意ください。
- 東西線バス…吉島東下車、徒歩10分

【院内MAP】

※駐車場完備



Facebookもチェック!

【国家公務員共済組合連合会 吉島病院】@kkryoshijimako



【吉島病院の理念】

- ◆診断と治療が確実で、早く、安全なこと。
- ◆病気の予防や健康増進にも積極的に取り組むこと。
- ◆患者さんが喜び、地域が喜び、職員も生き甲斐を持って働ける病院であること。



吉島病院長
山岡 直樹

国家公務員共済組合連合会

よし しま
吉島病院

当院は人間ドック・健診施設機能評価認定を受けております。

〒730-0822 広島市中区吉島東3丁目2番33号
TEL: (082) 241-2167 (代) FAX: (082) 249-4635
URL: <https://www.yoshijima-hosp.jp>